

向日市 広報

まちのうごき

(4月1日現在)	(3月中)	
世帯数 16,926世帯	生まれた人 76人	
人口 53,106人	亡くなった人 19人	
男 26,127人	転入した人 461人	
女 26,979人	転出した人 596人	



児童福祉週間
5月5日～11日

健やかな子供の成長を願って

元気な子供たち

子供を取り巻く環境は大きく変化

5月5日の「こどもの日」をスタートとする1週間は児童福祉週間です。

今年は、児童福祉法が制定されて40年目に当たります。この間に、子供を取り巻く環境はどう変わったのでしょうか。

健やかな子供の成長を目指して、子供の問題を考えてみようではありませんか。

戦後の物のなかつた時代からは想像できないほど、生活用品は増え、物質的には豊かになりました。家族の形態も大家族から核家族へと変わる中で、子供の数は、出生率の低下傾向のために、減少しつづけています。

減少する児童数

人口千人当たりの出生数は、ひのえうまの昭和41年に13・7人で、その前後の年に比べ急激に減りましたが、最近では、それを下回る水準になっています。昭和55年は13・6人、昭和60年は11・9人といったような低い水準です。

こういつた傾向のなかで本市の児童数は下表のとおり全体として減少してきています。

子供は、将来の日本の社会を支えていくわけで、この子供たちが少なくなることは、人口構造の上からは現在の子供たちにとって将来は、厳しい社会になると言わざるを得ません。

では、物の豊富さに比例して、子供たちの心は豊かになっていっているのでしょうか。非行を防ぐ

家庭の役割

昭和55年頃から問題になった校内暴力や昭和60年頃発生したいじめ—これらを見ると、必ずしも心は豊



向日市における年齢別児童人口の推移

区分	57年	58年	59年	60年	61年
0歳～6歳(未就学児童)	5,871	5,567	5,310	5,018	4,756
小学生数	6,011	5,815	5,667	5,344	5,070
中学生数	2,529	2,702	2,814	2,881	2,931
18歳未満の全児童	15,900	15,564	15,374	15,224	14,953

(※各年4月1日現在。ただし、小・中学生数は5月1日現在 (資料:企画課))

かになっているとは思えません。「昭和61年中の少年非行等の概要」(警察庁)では、万引き、恐喝、自殺が増えたと報じています。こうした非行を防ぎ、子供たちの心の揺れや悩みを解消できるのは、やはり生活の基盤となっている家庭といえます。

親子のコミュニケーションが多ければ多いほど、こうした問題は少なくなるといわれます。

21世紀への社会づくりは大人の責任
子供を健やかに育てるため、行政の面では、母子保健、保育、健全育成などの

やこぼの相談を実施しています。

育児相談

育児についての悩みや不安を解消するため、電話や面接により、適切な助言・指導を行っています。

▽相談日 電話相談: 第1・2・4の各水曜日
面接相談: 第3水曜日

家庭児童相談

家庭における適正な児童教育や学校生活などで悩んでおられる方に、相談や助言を行います。

▽日時 月曜日から金曜日 ※時間はいずれも

こぼの相談

健康管理課では、乳児期の各種健診及び1歳6か月健診、3歳児健診など、障害の早期発見や問題解決のため発達相談

▽お問い合わせ 電話 933-31199

発達相談

健康管理課では、乳児期の各種健診及び1歳6か月健診、3歳児健診など、障害の早期発見や問題解決のため発達相談

▽お問い合わせ 健康管理課 内線3338

お出かけ前には 必ず火の元点検を

留守宅火災予防運動
4月29日～5月5日

向日市消防本部・消防団

燃えやすい草やワシジが野山を染める季節です。ハイキングや旅行など、何かとお出かけも多いこの季節。戸口まわりと共に火の元には、十分注意しましょう。

- 外出前には、余裕をもって防火の点検 火の始末を……………
- ちよつと近くまで出かけるときでも 火の始末を……………

乙訓2市1町消防本部 物及び小規模テナントの共催による甲種・乙種防火管理者になることが火管理者資格取得講習会 できます。

▽日時 6月24日(水)25日(木)・甲種、6月26日(金)・乙種

▽場所 向日市消防本部3階講堂

▽受付期間 6月1日～6日(※定員になり次第締切)

資格を取得された方は、延べ面積が特定用途にあつては、300㎡未満、非特定用途にあつては、500㎡未満の防火対象

向日市消防本部 電話 934-0119